

令和2年6月定例高森町教育委員会 会議録

日 時 令和2年6月12日（金） 午後3時00分～午後4時30分
場 所 福祉センター大ホール
出席者 教育長 帯刀昇
教育長職務代理者 湯澤正農夫
教育委員 宮島元子 鈴木ちほ 熊谷昌治
事務局 福島事務局長・清水局長補佐・松島子ども支援係長・寺沢社会教育係長・久保田文化財保護係長・前田こども家庭総合支援室係長・富田総副園長

1. 開会

2. あいさつ（帯刀教育長）

3. 協議・報告事項

(1) 飯伊市町村連絡協議会からの報告・・・帯刀教育長説明

- ・プールの授業は実施する
- ・中体連は中止
- ・郡大会については、3年生のまとめ7月23日、24日、25日、26日に郡内の会場で代替の大会を実施

(2) 県教委及び市町村教委相互の任命及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて（読み合せ）

- ・了承を得る

(3) 教育大綱について（別紙参照）

- ・教育大綱を作る際に保護者との意見交換の場を設けてこなかったことが課題である
- ・保護者と話す機会がないのでどうしていくか
- ・事務局としては、オンライン講演会、動画配信などで意見をもらえるようにできたらと考えているが、各委員からもご意見をいただきたい。

(熊谷委員)

- ・実際学校を休んでいる子供を見ている中で、教育は学校の先生だけではなく保護者も大事である
- ・保護者が教育には一番大事で、良い悪いを教えるのも保護者
- ・参観日の後に保護者に向けた講演会など、保護者も一緒に勉強するのはどうか
- ・ネット上で見てくださいだと、あんまり見ないのでないか
- ・参考になる講師を呼んだりしたらどうか

(鈴木委員)

- ・保護者から意見を聞くことは大事で、子供のためにも知る機会を作ってほしい
- ・保護者からの意見を吸い上げる方法が難しい
- ・学校の雰囲気もあるので、どういう状況が保護者の方が意見を言いやすいかを考える必要がある

(宮島委員)

- ・かしこまった場では意識の高い人しか発言しないのではないか
- ・ざっくばらんに保護者同士がおしゃべりをでき、その意見を吸い上げる方がいい

- ・形式ばっているとなかなか意見がでないのではないか
- ・小さなグループなどを作り、リラックスして意見が聞けるようにしたほうがいい

(湯澤職務代理)

- ・一年間を通して保護者の勉強会計を計画をした方がいい
- ・一回だけではそれで終わってしまう
- ・11月にある汐見先生講演会までつなげて、それに向けて何を準備するかが大事
- ・何も無いところで保護者が集まっても無理なので、子どもたちの様子を見て気が付いたことを話合うきっかけがないと話しが出来ない
- ・オンラインは一方通行で、やった方はやった気になるが、大きなお世話になりかねない
- ・PTAや学級の代表者などが集まって、顔を見ながら身近なことから始めたほうがいい

(4) 各係からの報告

◆校長会からの報告 (別紙参照)

- ・キャリア教育については、年間のカリキュラムを小学校から中学校につなげて送り出していくという流れを作る必要がある
- ・今までは小学校同士が合わせることもなかった
- ・カリキュラムの見直しをしていく
- ・今年度学年別教科教育課程展開シートの作成を行う
- ・6月25日の校長会までに各校で素案を持ち寄り、協議を行う
- ・一貫性について検討したカリキュラムを作成し、授業の中で展開していく
- ・どういう学びをしてきた等をファイリングし、小学校から中学校、高校へもっていくキャリアパスポートを作成する
- ・中学校は、2学期から学年の小さい単位で動けるようにしていく

(宮島委員)

- ・高森として考えることも大事だが、キャリアとして考える場合飯田下伊那が大事

(教育長)

- ・昨年度行ったキャリアフェスでは、松川町の生徒も含めて行った
- ・今年は北部地域へ広めようとしたが、コロナウイルスの影響でできていない

(湯澤職務代理)

- ・あまり無理をしないように、第2波や第3波がきたら出来ないのでは、今年は検討程度でいいのではないか

(教育長)

- ・中学校に教員を一人増やし、あまり負担がかからないように配慮していきたい

(事務局)

- ・目的は三校同じとし、やり方はその時の子どもの様子を見て変わっていくことが一番いい計画ではないか
- ・事務局も一緒に取組みを進めていきたい

(湯澤職務代理)

- ・教育大綱の基本理念である「なりたい自分への挑戦」していくことのできる子どもに育っていくために、どうキャリア教育を進めていくのか。ありきたりなキャリア教育ではなく、高森町のキャリア教育はどうあるべきか。目的を抑えれば、手段は各校で対応すればいい。

◆学校教育係

- ・ICT推進（別紙参照）
 - ①ギガスクール補助金について
 - ②モバイル・ルーターの配布について

(湯澤職務代理)

- ・飯田市はクロームブックのようだが、高森町はWindowsを選択した理由は。

(事務局)

- ・Windowsを選んだ理由は、今Windowsが使われており、先生方が慣れている物の方が使ってもらえるため

(湯澤職務代理)

- ・中学3年生にルーターやタブレットを渡して使ってもらうには、指導できる能力がある人材が必要ではないか。

(事務局)

- ・中学のドリル学習があり、それをやってもらう
- ・外に出られない場合はZOOMなどの利用も考えられる
- ・授業と機器両方の支援が必要なので、人員配置も含め検討していきたい

◆こども支援係（別紙参照）

①新吉田河原保育園建設について

- ・新吉田河原保育園の説明会を6月23日、25日、28日に行う
- ・新吉田河原保育園の建設場所は、光専寺前の敷地になる
- ・道路改良を予定している
- ・農振除外の申請をしており、8月には許可が出る予定
- ・開発行為と農地転用の申請を行い、年内に許可が出るので、その後建設工事を行う

②新みつば保育園建設について

- ・新みつば保育園では、今月の区長会で上段3区の区長に候補地の状況提供を求めた
- ・2つほど候補があるのではないかと、区に検討してもらっている
- ・10月までには建設委員会を立ち上げ、候補地を決め、年内に事業者を決めたいと考えている

◆社会教育係（別紙参照）

①町民グラウンドの防球ネット増設工事について

- ・スポーツ振興くじの申請が採択され、疑似設計を業者に依頼している

②高森ほんともウェブライブラリーについて

- ・6月2日よりスタートした
- ・現在申込者が53名、貸出冊数が64冊である

③コミュニティスクール

- ・南小学校に4人のOBに12日間手伝いに入ってもらい、現在は軌道にのった。
- ・中学の小原ヶ丘塾を拡大して、サタデーパワーアップ教室を行う
- ・コロナウイルスにより2ヶ月間授業や家庭学習が不十分だと感じている生徒が自主的に参加する
- ・6月17日に第一回学校運営協議会を開催する

(5) その他

◆行事等の変更について

- ・夏休みは小中学校ともに短縮

- ・小学校の音楽会は秋以降へ延期
- ・スポーツ大会、ほたる祭り、広島平和バスは中止
- ・教育フォーラムはやり方を検討し、8月中に行う予定

(6) 日程等

・

4. その他

- ◆8月の定例教育委員会について
 - ・8月4日(火)

7. 閉会

【次回教育委員会】

7月10日(金) 定例教育委員会 午後4時～